

議会は  
「問い合わせて」  
います

# 私たちの貴重な財産活かす？



## ■主な町有地の広さ

場所名	広さ
東上線北側町有地 (セビアン跡地)	約 8,800 m <sup>2</sup>
旧下里分校	約 4,800 m <sup>2</sup>
旧第1風の子学童保育	約 200 m <sup>2</sup>
旧国際交流館	約 1,350 m <sup>2</sup>
旧上野台中学校	約 2 万 7,600 m <sup>2</sup>
旧小川消防署	約 3,050 m <sup>2</sup>



## 主な質疑

- 問 請負契約変更の中身は  
答 東上線北側町有地の広さは約8,800m<sup>2</sup>で、現時点では決まっていません。今後、政策会議等で方針の決定を図っていきます。

- 問 小川小学校体育館の耐震工事の契約を変更し、追加工事を行なうところは、耐震補強工事を発注する前に、老朽化している部分の発見ができなかつたのか。
- 答 間柱の塗装、アリー
- 問 装、屋根の破風板撤去と新設です。工事の目
- で追加工事をしたこと過去にも契約変更

- 問 上野台中学校の利用は。  
答 庁内関係課で検討委員会等を設置し、地元の意見を聞きながら町として判断します。  
(平成 21 年 12 月議会より)
- 問 下里分校の廃校後の活用は。  
答 現時点では決まっていません。今後、政策会議等で方針の決定を図っていきます。
- 問 下里分校は、フィルムコミッショナーグリーン・ツーリズムなど、地域活性化や観光振興を考慮しては。  
答 選択肢の一つとして検討します。
- 問 消防署移転後の跡地の活用は、中央保育園跡地と一体化した活用がより効果的である。商工会館の設置は。  
答 保育園跡地には風の子学童クラブが移転するため、一体化した活用は考えていません。活用方法は現時点では未定。最善の策を考えます。  
(平成 22 年 12 月議会より)

## これまでの議会での主なやりとり

- 問 上野台中学校、下里分校、小川消防署、第1風の子学童保育の跡地など、町の抱える財産をどう活用していくのかが見えないが。  
答 上野台中学校、下里分校の活用等については、現在、財政健全化検討チームなどで、今年度内の取りまとめに向けて検討中です。  
また、他の施設や土地についても、活用に係る費用対効果を十分に勘案し、売却や貸付等による歳入確保も視野に入れ、適切に判断していきます。

### すたむちゃんのひと口メモ

※財政健全化検討チームとは…町長の指示により、事務事業の「選択と集中」を図り、歳出削減と自主財源の確保の方策を提言する。  
財政の健全化を進めるために設置されたもので、具体的には、各課の事務事業を分析・検討するほか、公共施設の統廃合や町有地の有効活用や売却、貸出など検討し、財政状況の改善を図ることを目的とする。

## 今議会でのやりとり

### すたむちゃんのひと口メモ

※フィルムコミッショナーグリーン・ツーリズムとは…農山漁村地域において、自然・文化・人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動。

今定例会は、小川町立小川小学校管理棟、屋内運動場ほかの耐震補強工事の追加による請負変更、平成24年度の各会計補正予算と教育委員会の人事案件など、議案を審議し、すべて承認・可決・同意しました。なお、一般質問には10人が登壇し、町当局と真剣なやりとりを行いました。